



いすぐみだより

2021年度 10月号
社会福祉法人尚徳福社会
生麦保育園

暑さも和らぎ、爽やかな風にいよいよ秋の訪れを感じる頃となりました。動きやすい季節へと変わり、元気いっぱいの子どもたちは公園や園庭でお友だちと一緒にたくさん走って汗をかいている毎日です。季節の変わり目で朝夕の気温差も激しくなる時期ですので、引き続き体調の変化に気をつけながら過ごしていきたいと思います。

プールたのしかったね！

8月30日にプール閉まいをしました。水に慣れて、顔や体に水がかかることを気にすることなく、ダイナミックに遊んでいました。プールの終わりにメダルのプレゼントをすると、お友だち同士で見せ合ったり、メダルを見てはニコニコと笑顔があふれていたりとても嬉しそうにしていました。

プール閉まいが終わると一気に季節は秋になり、園庭で「よーい、どん！」とみんなでかけっこをしたり、お友だちや保育者とたくさん走って追いかけて楽しんでいます。お散歩も週に1、2回ほど取り入れ、秋の自然に触れながら楽しんでいるところです。久々のお散歩でもお友だちとしっかりと手を繋いで歩いたり、前を歩いているお友だちの後ろを歩こうとしたりする姿が見られました。これからも、お散歩に行く機会を増やしなが、子どもたちと一緒に秋の訪れを感じていきたいと思います。



ぶどうの制作をしました

子どもたちの手に絵の具を塗って、手形をぶどうの葉にしました。筆を使って手に絵の具を塗ると、「ふふふ、くすぐったいよー」と笑いながら行っていました。ぶどうはエアクッションに絵の具をつけてペタペタとスタンプをしました。また、ぶどうや葉っぱ、スタンプする絵の具の色は子どもたち自身がそれぞれ選んで作りしました。一人一人ぶどうの粒の大きさが違ったり、葉っぱとぶどうの色の組み合わせが違ったりと個性あふれています。



自分でがんばるよ♪

りす組さんでの生活も半分を過ぎました。今まではお着替えセットで着替えていましたが、今後は自分でカゴからお着替えを出して着替えられるようにしていきたいと思っています。また、お洋服の脱ぎ方や畳み方なども保育者と一緒に行ない、いずれ全身のお着替えを一人でできるように促していきます。お子さんが意欲的に着替えられるように、肩にスナップボタンのないものやサイズの小さいお洋服は大きいものに変えるなどの準備のご協力をお願いします。



〇おねがい〇

- ・子どもたちが自分で着替えを出すようになりますので、お洋服の入れ間違い等を防ぐために全ての持ち物への記名をお願いします。
- ・気温差が出る季節になります。調節ができるように、お着替えに半袖や薄手の長袖両方の用意をお願いします。